

元気な風がふくまち

2012

Nakama 11

広報なかま 平成 24 年 11 月 10 日号

No.926



CONTENTS

特集

- 2 平成 23 年度決算
- 4 健康づくりのための介護予防講座
- 6 市からのお知らせ
- 8 健康ファミリー、おすすめ料理
- 9 やっちゃん環境、くらしのミカタ
- 10 医療講座、図書館だより
- 11 人権作文、無料相談コーナー
- 12 くらしの情報
- 14 まちのわだい
- 16 みんなのひろば
- 18 温故知新

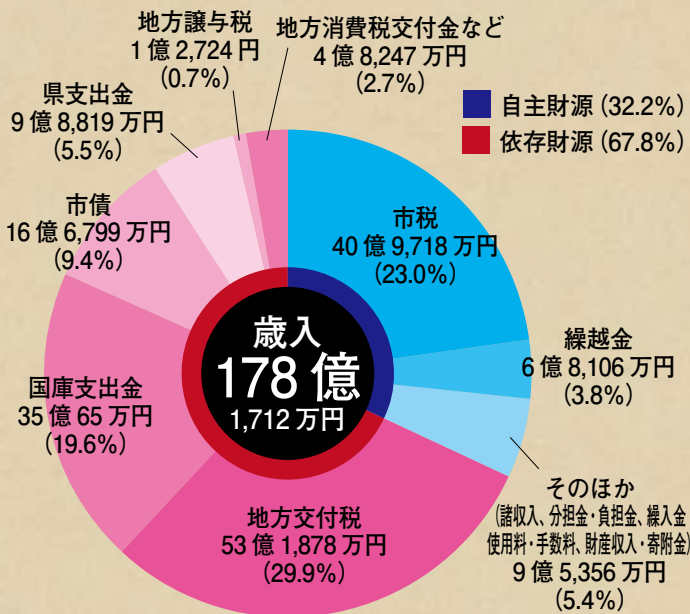
表紙の説明は 17 ページをご覧ください

平成23年度

決算

一般会計 歳入

178億1,712万円



一般会計の歳入決算額は178億1,712万円となりました。歳入の内訳をみますと、市税収入では個人市民税が対前年度比2,648万円の減、法人市民税が4,976万円の増、固定資産税が177万円の増となったことから、市税全体では、前年度と比べ6,460万円増の40億9,718万円となりました。

地方交付税では、不況による税収の落ち込み分などが普通交付税の交付額の算定に反映された結果、対前年度比1億297万円増の44億8,224万円、特別交付税が2,968万円減の8億3,654万円となり、地方交付税の総額は53億1,878万円となりました。

市債では、平成22年度に引き続き退職手当債の借り入れは行わず、臨時財政対策債の借入額が対前年度比1億8,995万円の減、建設事業の財源とする市債の借入額が2億1,360万円の減、高金利の市債の借換えの財源とする市債が4億70万円の増となり、市債の借入総額は対前年度比285万円減の16億6,799万円となりました。

普通会計を
PICK UP

実質単年度収支

1億6,785万円の黒字。
平成21年度から3年連続で黒字。

積立基金

残高は32億7,803万円。
平成21年度から3年連続で増額。

地方債

現在高は170億9,636万円。
平成17年度から7年連続で減少。

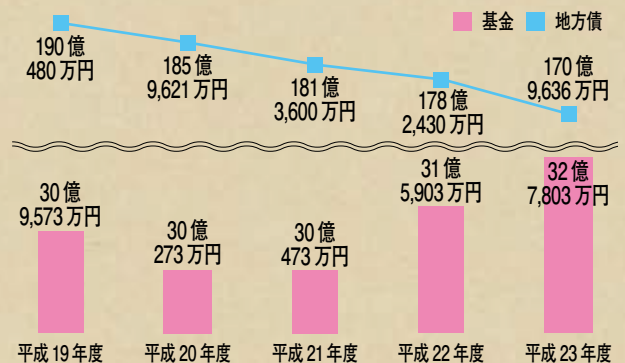
※普通会計とは、一般会計、住宅新築資金等特別会計、地域下水道事業特別会計、公共用地先行取得特別会計を合わせたものです。

積立金および地方債現在高 (普通会計)

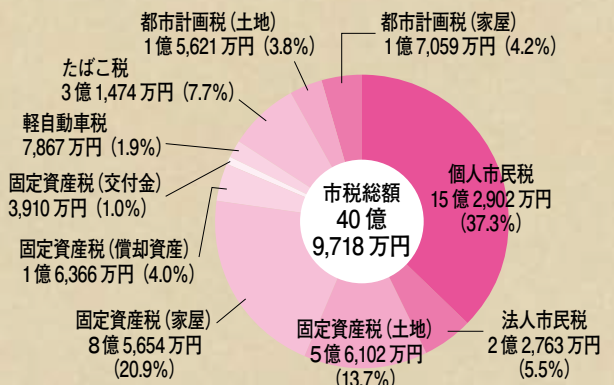
(平成24年3月末住民基本台帳人口44,517人)

	平成23年度末現在 (万円)	住民一人当たり (万円)
積立金現在高	32億7,803	約7.4
地方債現在高	170億9,636	約38.4

基金・地方債残高の推移



市税収入の内訳



平成 23 年度決算にかかる主な事業紹介

- 市民図書館改修事業
決算額 2億3,828万円
平成24年度のリニューアル開館に向けて市民図書館の大規模改修を行い、文化施設の充実を図りました。
- 二ッ股・東中牟田線道路改良事業
決算額 7,606万円
道路交通の円滑化、近隣工業団地の基盤整備の促進のため平成18年度から道路改良を行ってきた。平成24年3月30日に総延長2,000mの道路が開通しました。
- 上蓮花寺地区イルミネーション設置事業
決算額 3,050万円
やすらぎ通りにイルミネーションを設置し、経済の中心地区である同地区に賑わいをもたらすなど、経済の活性化を図りました。
- 地域経済活性化対策事業
決算額 998万円
引き続き商工会議所と連携してプレミアム付商品券を発売することで、地元商店などの販売促進を図り、地域経済の活性化を行いました。
- 市宮野球場改修事業
決算額 3,184万円
天然芝改修などのグラウンド整備を行い、スポーツのまちづくりの推進を図りました。
- 災害に強いまちづくり推進事業
決算額 917万円
中間西小学校区に自主防災組織が設立されたことにより、防災・避難訓練を実施するとともに組織に対して備品を支給し防災活動の支援を行いました。また、防災パンフレットの作成、市内2か所に福祉避難所を設置するなど災害に強いまちづくりの推進を図りました。

特別会計の決算状況

会計名	歳入 (万円)	歳出 (万円)
特別会計国民健康保険事業		66 億 1,721
(内訳) (単年度決算額) (前年度繰上充用金)	54 億 9,611	(56 億 8,331) (9 億 3,390)
住宅新築資金等特別会計		6 億 292
(内訳) (単年度決算額) (前年度繰上充用金)	2,205	(94) (6 億 198)
地域下水道事業特別会計	8,950	8,656
公共下水道事業特別会計	19 億 3,690	19 億 3,460
公共用地先行取得特別会計	669	669
介護保険事業特別会計	40 億 2,571	40 億 503
保険事業勘定	39 億 8,666	39 億 6,864
サービス事業勘定	3,905	3,639
後期高齢者医療特別会計	6 億 5,609	6 億 4,464

※前年度繰上充用金とは、前年度の歳入不足額に対して翌年度の歳入を繰り上げて充てることです。

平成23年度健全化判断比率・資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の施行に伴い、健全化判断比率、公営企業に係る資金不足比率の公表が義務付けられています。健全化判断比率は、すべてが早期健全化基準未満となり、資金不足比率も資金不足額が生じた公営企業会計はありませんでした。

■健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
赤字額なし (13.43)	赤字額なし (18.43)	15.5 (25.0)	125.7 (350.0)

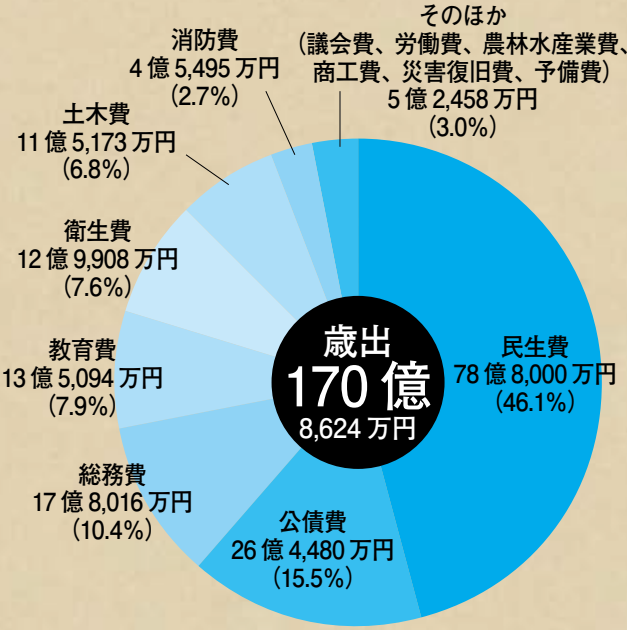
※()は早期健全化基準。

■資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	水道事業会計	病院事業会計	公共下水道事業特別会計
資金不足比率	不足額なし	不足額なし	不足額なし

一般会計 歳出

170億8,624万円



一般会計の歳出決算額は170億8,624万円となりました。歳出の内訳をみますと、民生費では、中間小学校区に学童保育所を整備したことなどにより、78億8,000万円となりました。衛生費では、公費負担により子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチンの予防接種費用を全額助成したことなどにより、12億9,908万円となりました。商工費では、上蓮花寺地区のやすらぎ通りにイルミネーションを設置したことなどにより、1億2,511万円となりました。土木費では、東中間・深坂線道路改良事業や二ッ股・東中牟田線道路改良事業などを実施し、11億5,173万円となりました。消防費では、太賀団地内に防火水槽を設置したことなどにより、4億5,495万円となりました。教育費では、市民図書館の大規模な改修などを実施し、13億5,094万円となりました。

いつまでも私らしく輝きたい

特別なことをする
必要はない

高齢になっても、住み慣れた地域で元気にイキイキと、地域とのつながりを感じながら暮らしたい…それは多くの人の願いでしょう。現在、中間市の高齢化率は約3割、そのうち要介護認定を受け、日常生活に介護を必要としている人は2割の約2,900人います。介護が必要になる原因の中で、一番多いのは認知症です。それに関節炎や、転倒などでの骨折が続きます。つまり、この原因を防げば、いつまでも自分の力で暮らすことが可能なのです。

そこで大事なのが、自立した生活が続けるための介護予防。

介護予防とは、介護が必要な状態にならないように、心と身体の健康を維持、改善しようとする取り組みのことです。簡単な運動で筋力をつけ転倒を防いだり、地域の人たちとたくさん話して笑うことなどが、介護予防のためにとても大切です。

毎日の生活にちょっとした習慣を取り入れ、いつまでも自分らしくイキイキと暮らしたいですね。

生きがいのある
元気な生活の作り方

おいしく食べる

口腔機能の向上、食生活の見直し

筋力アップ

簡単な運動を日々行うことで
筋力をつけ転倒を防ぐ



おしゃべりして笑う

地域の人たちとたくさん話して笑う



いつまでも若々しく
暮らすには、ちょっとした
コツがあるんです！



高齢になっても、住み慣れた地域で元気にイキイキと暮らしたい…
そんな誰もがもっている願い、いっしょに叶えましょう。

地域包括支援センターが 行っている介護予防事業

介護認定を 持っていない人には

介護状態になる可能性が高い人には右記などの講座を開いて、参加・呼びかけを行っています。また、介護が必要でない元気な人にも、健康相談や自主的な介護予防への取り組みを支援しています。

要支援1、2を 持っている人には

ケアマネジャーが介護予防ケアプランを作成し、適切な介護予防サービスなどが受けられるよう事業者などとの調整を行っています。



ご相談はお気軽に

保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどがご相談に応じます。

【連絡先】

中間市地域包括支援センター
(中間市役所介護保険課内)

☎ (245) 7716

介護認定を
持っていない人に

健康づくりの ポイントが分かる講座

歯ツラツ健康 おいしく食べよう教室

いつまでも元気においしく食生活が送れるよう、管理栄養士や歯科衛生士が講話や指導を行います。

介護予防通所サービス

市内のデイサービスセンターで、さまざまな教室を開いています。

○運動器機能向上、口腔機能向上、栄養改善など

ふれあい・いきいきサロン

地区の公民館などでの茶話会や運動教室に集まることで、ご近所さんとのつながりや絆を深めます。

運動教室



さまざまな運動教室を開催し、無理なく運動を続けられるようサポートします。

- トレーニングマシンなどを使った筋力トレーニング
- プールでのアクアトレーニング
- ストレッチを中心とした介護予防体操

見ると元気がもらえる、励まされる

おじいちゃんとおばあちゃんの作品展

趣味やレクリエーション、リハビリなどで作成した秀作を、みなさん、ぜひご覧ください。

●展示期間 11月22日(木)まで

●時間 午前8時30分～午後5時15分

※最終日は午後3時までです。

●場所 市役所本館1階ロビー



●問合先 介護保険課保険係
☎ (246) 6243

自治会長、民生委員、児童委員に市民のみなさんの「氏名」「年齢」「性別」「住所」の情報を提供します

●問合先 総務課 ☎(246)6232

昨年3月に起きた東日本大震災をきっかけとして、全国各地で防災の意識が高まっています。中間市でも、今年3月に西小学校区を対象として、防災・避難訓練を行いました。

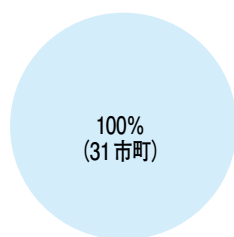
この訓練に先がけて、西小学校区の各自治会では自主防災組織を立ち上げ、災害時には、この防災組織を中心に避難活動などを行っていた。中々自治会のみならず、地域のみならず安全に避難するために、自治会内のどこにだれがいるのかという市の持っている情報を提供してほしい」という声を多くいただきました。

また、民生委員のみなさんからも、「増加傾向にある孤独死への対策や高齢者の見守りのために、市の持っている情報を提供してほしい」という声をいただきました。

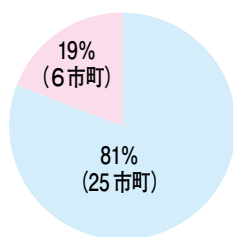
現に、中間市周辺の他市町でも、ほとんどの地域で自治会長、民生委員などに対して情報を提供していることが、今年5月に行ったアンケートで明らかになっています(下図)。

そこで、中間市では7月に中間市個人情報保護制度

民生委員に対して
個人情報の提供を行っていますか



町内会長や自治会長などに対して
個人情報の提供を行っていますか



※このアンケートは、福岡県の全市および遠賀郡4町を対象としています。

運営審議会を開催し、同審議会からいただいた答申書に基づいて、市民のみなさんの個人情報のうち、基本4情報と呼ばれる、「氏名」「年齢」「性別」「住所」を自治会長、民生委員、児童委員に提供することとしました。情報の提供を行う際には、事前に個人情報の取り扱いに関する研修を行い、この研修に参加した人のみに情報を提供し、また、情報を不正に使用しないことなどを記した誓約書を提出してもらうなどし、みなさんの情報が悪用されないよう努めますので、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

西部出張所をご利用ください

●問合先 市民課西部出張所 ☎(244)1112

昨年の4月から中間市さくらの里地域交流センター内に「西部出張所」を開設しています。垣生公園横に「新鮮市場さくら館」が隣接、駐車場が近くにあり、利便性に優れた西部出張所をぜひ利用してください。

西部出張所では下記の手続きができます。

- 各種証明書の発行
 - 住民票・印鑑登録証明書・戸籍謄本など
 - 資産・所得・課税・納税に関する証明書など
- はり・きゅう補助券など

※証明書発行の際は、本人

四種混合ワクチンによる定期接種が始まります

●問合先 保健センター ☎(246)1611

11月1日から、四種混合ワクチンによる定期接種が始まっています。四種混合ワクチンは、これまでの三種混合(百日咳、ジフテリア、破傷風)ワクチンと不活化ポリオワクチンを合わせたワクチンで、医療機関での個別接種で行います。

- 接種対象者 生後3か月～90か月未満の子
- 接種回数 初回接種3回(20～56日の間隔を置いて)の後、6か月以上の間隔を置いて追加接種1回

※詳しくはお問い合わせください。

- 実施医療機関
 - 木村小児科医院 ☎(245)0212
 - 久原内科医院 ☎(246)2850
 - さとうフレンズこどもクリニック ☎(701)7330
 - 福岡医院 ☎(245)0318
 - 豊川内科循環器科クリニック ☎(245)8100
 - 山下医院 ☎(245)0707
 - 萩本医院 ☎(245)1650
 - 葉医院 ☎(243)2255

確認を行います。

- 納付書の再発行 市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税
- 窓口受付時間 毎週月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)



平成 25 年中間市成人式

●問合先 中央公民館 ☎(246)2321

久しぶりになつかしい友だちに会ってみませんか。みなさん、お誘い合わせのうえ参加してください。

●日 時 平成25年1月13日 日・正午（受付は10時30分）

※アトラクションを午前11時30分から行います。

●場 所 なかまハーモニホール

●対象者 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの人

※12月中旬に本人宛に案内状をお送りします。案内状が当日の「受付・記念品引



換券」となりますので、必ず持参してください。

※市外転出者で成人式に参加を希望する場合は、ご家族が市内に在住していることが必要です。

※当日は、託児があります。

福岡県認知症医療センター「認知症出前講座」

●問合先 地域包括支援センター ☎(245)7716

認知症は、早期に治療を始めることで症状の改善や進行を遅らせることができます。

今回、認知症医療の核となる専門機関として、福岡県認知症医療センターの指定を受けている宗像病院から講師を招き、認知症の診断、治療、認知症の人への接し方を学ぶ講座を開催します。

●日 時 12月12日 日・午後2時～4時（受付は1時30分）

●場 所 中央公民館

●対象 中間市民、認知症に携わる医療・介護

関係者

●テーマ・講師

○福岡県認知症医療センターの事業について：福岡県認知症医療センター 医療法人光風会 宗像病院 精神保健福祉士 矢山隆行

○認知症の実態とその予防：福岡県認知症医療センター 医療法人光風会 宗像病院 精神科医師 荒木志朗

●参加料 無料

●定員 200人

●共催 福岡県認知症医療センター

☎0940(36)2775

インターネット公売を行います

●問合先 収納課 ☎(244)1281

●不動産

①七重町1788番54
【1筆 宅地 265・00㎡】

②深坂二丁目1560番29
【1筆 宅地 321・65㎡】

●最低公売価格

①1,494,000円

②2,010,000円

●公売保証金

①150,000円

②210,000円

●動産

①普通自動車【平成13年式 トヨタセルシオ（黒緑）】

②軽自動車【平成8年式 ダイハツミラ（黒）】

③自転車【ダンロップ（赤）】

●最低公売価格

①500,000円

②③1,000円。

●公売保証金

①50,000円

②③200円

いづれも

●公売方法 せり売り

●参加申込期間 11月2日 日・午後1時～16日 日・午後11時

●入札期間 11月26日 日・午後1時～28日 日・午後11時

●買受代金納付期限 12月6日 日・午後2時30分

※詳しくは中間市ホームページをご覧ください。

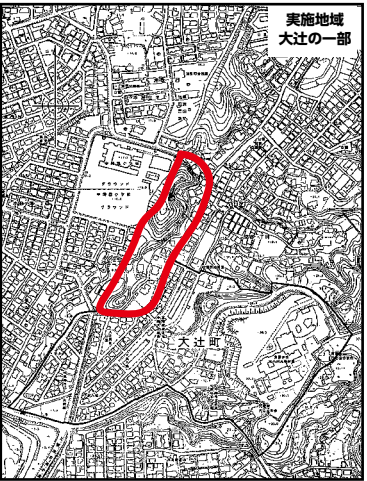
大辻の一部を 11 月 12 日から住居表示実施

●問合先 市民課 ☎(246)6239

大辻の一部（左図赤線で囲まれた地区）が、住居表示の実施で11月12日から、住所の表し方が変わります。

この住居表示は、住所をこれまでの「大字」「番地」による表し方にかえて、「町名」「街区符号（番）」「住居番号（号）」によって表すものです。

この制度が実施されると関係地域のみなさんは、公称名によって表示され、新しい住居表示を使用することになります。ま



た、不動産の所有者の住所の変更手続きなどが必要となってきます。

●旧表示 大字中間〇〇番地〇

●新表示 大辻町〇番〇号

健康ファミリー

あなたの健康づくりのために



保健センター ☎ (246) 1611

貯筋アップ教室

転倒しにくいからだをつくり、介護を予防しましょう。

●日時 12月25日(木) 午後2時～3時30分(受付は1時30分～)

●場所 保健センター

●対象者 65歳以上の人

※医師から運動制限の指示を受けていない人に限ります。要介護認定を受けている人は対象になりません。

●内容 主に柔軟体操やチューブを利用した筋力トレーニング

●講師 田村香代子さん (健康運動指導士)

●定員 25人(先着順)

※11月15日(木)から受付開始。

●参加料 無料

●持ってくるもの 上履きシューズ、タオル、水筒(必要な人)、健康手帳
※運動しやすい服装でお越しください。

健康づくりサポート教室「食事で防ぐ生活習慣病」

生活習慣病を予防、改善するための食事のとり方を病気との関連を含めて学ぶ教室を開催します。

調理実習に参加し、実践力を身に付けませんか。

●期日・テーマ

○12月20日(木)「食事で防ぐ慢性腎臓病」

●時間 午前9時30分～午後1時(受付は9時～)

●場所 保健センター

●内容 栄養士の講話と調理実習

●参加料 400円(食材料費)

●定員 30人(先着順)

●持ってくるもの エプロン、筆記用具、電卓、お持ちの人は食品成分表、健康手帳

●申込方法 12月13日(木)までに電話かFAXで申し込んでください

※受講取り消しの連絡は、申込締切日までお願いいたします。申込締切日以降に受講を取り消す場合、当日欠席の場合には参加料400円をいただきます

すのでご了承ください。

健康づくりサポート教室(運動編)

ヨガの動きを取り入れながら、骨盤のゆがみを調整します。

●テーマ カラダの芯から温まる骨盤美調整ヨガ

●日時 12月14日(金) 午後1時30分～3時(受付は1時～)

●場所 保健センター

●対象 中間市民
※治療中の人は医師から運動制限指示を受けていないこと、ひざや腰を痛めていないことが条件です。

●講師 小路美保さん (インド政府公認ヨガ講師)

●持ってくるもの 健康手帳、飲みもの

※動きやすい服装で参加してください。

●定員 25人(申込者多数の場合は抽選)

●申込方法 12月7日(金)までに電話かFAXで申し込んでください

●いづれも ※FAXで申し込む際は、住所、氏名、生年月日、連絡先、希望の講座名を明記してください。

●申込先 保健センター

☎ (246) 1611

あなたも作ってみませんか

おすすめ 料理レシピ



中間市食生活改善推進会(緑の会)による、身体に優しいレシピを大公開。

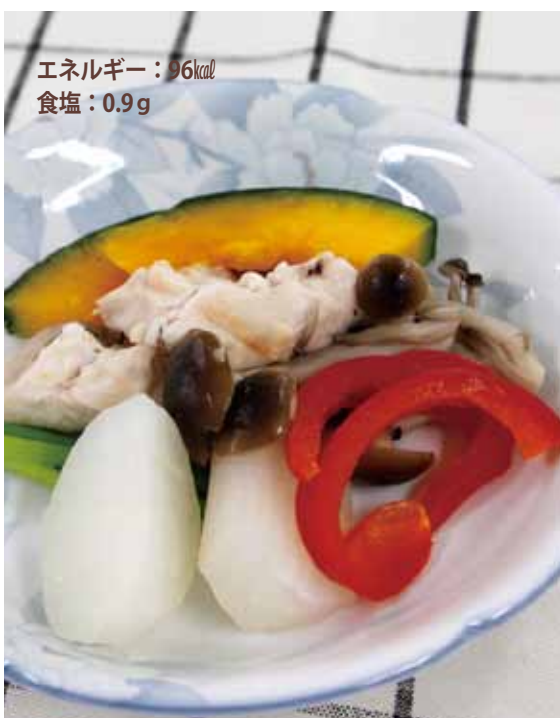
ささ身と野菜のレンジ蒸し

材料(2人分)

作り方

鶏ささ身…小3本(75g)
塩…小さじ1/4
かぶ…2個
しめじ…50g
かぼちゃ…60g
赤パプリカ…20g
酒…大さじ1

①ささ身は筋をとり一口大のそぎ切りにし、塩をふる
②かぶの根は8つ割り、葉はざく切りにする。しめじは石づきをとって小房に分ける。かぼちゃは薄く切る。赤パプリカは薄くスライスする
③耐熱皿の中央に②のかぶの葉、まわりにかぶの根と①のささ身をおく。しめじ、かぼちゃ、赤パプリカもおき、酒を振ってラップをし、電子レンジで3分ほど加熱し、そのまま粗熱がとれるまでおいておく
④器に盛り、③の蒸し汁をかけ、好みでしょうゆをかける



エネルギー: 66kcal
食塩: 0.9g

もえるごみ搬入量状況

平成24年度のもえるごみ搬入量は、対23年度比5%の減量を目指しています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	24年度	23年度	差 (24年度－23年度)	減量率
7月	914,330kg	1,030,980kg	△ 116,650kg	11.3%
累計	5,896,770kg	5,094,210kg	△ 802,560kg	△ 1.7%



エコライフデーへの参加、 ありがとうございました

全国環境月間の6月10日、市民環境会議「なかまの環境を良くする会」主催で、7回目となる「エコライフデー」や「やっちゃれエコライフ2012」を実施しました。この取り組みは、チェックシートを参考に、子どもたちや家族が、一日の生活を項目ごとに振り返り、地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の排出量削減や節電などについて考え話し合い、毎日の生活を見直すきっかけとすることを目的としています。

回収したチェックシートを集計した結果、5,474人が参加しました。減らすことができた二酸化炭素の排出量は、「いつも」取り組んでいるエコライフの項目の合計で約421kg、「きょう」取り組んだ項目の合計で約93kg、総計で約514kgとなりました。

この削減量は、中間市全世帯(約2万世帯)が一斉にテレビを約48分間消したときの量に相当します。

また、中間市でもこの先、家庭から排出される二酸化炭素の増加が見込まれます。これからも、節電、節水などの省エネや、ごみを正しく分別する、減量するなど、身近に気がつくところからエコライフを続けていきましょう。

小学生から寄せられた感想

○ものを大切にしないといけないと思いました。(小1男子)

○テレビを見ない日を作ろうと話しました。(小1男子)

○これからはエコしたりして、地球をキレイにしたいと思いました。(小4男子)

○いつも車で行くところを散歩して楽しかった。(小4女子)

○少し丸が少なかったので、今日に限らずいつも心がけて来年は頑張りたいです。(小6女子)

※やっちゃれエコライフのホームページで今までの詳細な集計結果や、みなさんの感想などを紹介しています。

○ホームページ

<http://onga.sakura.ne.jp/eeco-life/>

知っ得!



今月のテーマ

まだ続く外国通貨取引の
劇場型勧誘トラブル

消費生活相談窓口 ☎ (246) 5110

相談事例

A社から「シリアポンドのパンフレットがB社から届いていないか」と電話があり、「シリアは石油などの埋蔵が確認されていて将来発展する国だ。通貨価値も必ず上がる。パンフレットが届いた人しか買えないので、当社の代わりにシリアポンドを買って欲しい。高値で買い取る」と言われた。パンフレットには「1,000シリアポンド紙幣15万円」とあったので、買い取ってもらえるのなら、とB社から5枚購入した。

購入後、A社に買い取って欲しいと電話すると「もっと買ってもらわないと買い取れない」と言われ、さらに1枚追加した。娘から「だまされているのでは」

と言われ不審に思った。

アドバイス

パンフレットを送ってきた業者とは別の業者から、「外国通貨を高値で買い取るので代理で買ってほしい」と持ちかけられる外国通貨取引に関する相談が後を絶ちません。国内での両替が困難な外国通貨を、為替レートをはるかに上回る金額で購入させる手口です。最近では、コンゴ、イエメン、ウズベキスタンなどの通貨で同様のケースがあります。

実際に買い取ってもらえることはまずありません。お金を支払ってしまうと業者と連絡が取れなくなるなどして、取り戻すのは極めて困難です。支払う前に消費生活相談窓口や警察などに相談してください。

よくわかる 医療講座

No
62

中間市立病院医師が、健康の
ためになる話をお届けします。

中間市立病院 ☎ (245)0981

今月のテーマ

糖尿病性網膜症

中間市立病院内科

織田 悦子 医師



網膜症は糖尿病発症後、数年から10年以上経過して、視力が弱まったり、失明したりする合併症です。日本人の成人の失明原因の第2位が糖尿病網膜症であるところ存知でしたか。

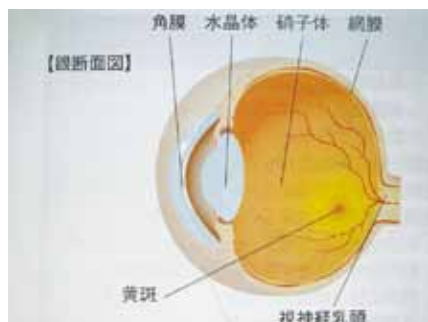
下に眼の断面図を提示しておきます。網膜は眼の底にある膜で光や色を感じる神経細胞と無数の細い血管があります。高血糖の状態が続くと血管は少しずつ傷つき、変形したり詰まったりします。タンパク質や脂肪が血管から漏れ出て網膜に沈着してシミができたり、小さな出血がおきます。血糖コントロールが良くなれば、改善することもあります。これが単純網膜症の段階ですが、黄斑部に同様の変化が起きると、ものを見るのに最も大切な場所なので視力障害が生じます。

さらに広範囲に血管が詰まると網膜は酸素不足状態になります。新たに血管(新生血管)を作り対応しますが、もろいため出血しやすいのです。光凝固術を受けて、それ以上の網膜症の悪化を防ぎます。これが前増殖網膜症の段階ですが、自覚症状は無いことも多いです。

さらに新生血管が網膜や硝子体に伸びてゆき、網膜で出血するとかさぶたのような膜(増殖組織)が表面をおおい、網膜を引っ張り、網膜剥離がおきます。硝子体で出血すると、飛蚊症や急な視力低下がおきます。多くは手術が必要になりますし、視力の回復が得られないこともあります。これが増殖網膜症の時期で、この段階では血糖の状態にかかわらず、網膜症が進行してゆきます。

もし、あなたが糖尿病を診断されたら、必ず、定期的に眼科受診をしてご自分の目を守りましょう。かなり進行するまで自覚症状が無いことも多いため、定期的な眼科受診がとても大切なのです。そして血糖のコントロールをして合併症をおこさせないように気をつけましょう。

■眼の断面図



New
arrivals

今月の新刊紹介



水のかたち 上・下

宮本 輝・著

平凡な主婦・志乃子は、50歳の誕生日に、年代ものの文机と茶碗と手文庫をもらい受ける。後日、その茶碗の驚くべき価値が判明して、志乃子は骨董の世界に足を踏み入れていく…。『エクラ』連載に加筆し書籍化。



犬とまほうの人さし指!

堀直子・作 サクマメイ・絵

犬を魔法のように飛ばすドッグスパーツ「アジリティー」で世界を目指すユイちゃんを、応援するわかな。ところがある日、ユイちゃんの元気がなくなって…?夢に向かってがんばる2人の感動ストーリー。

Nakama
Culture

Books

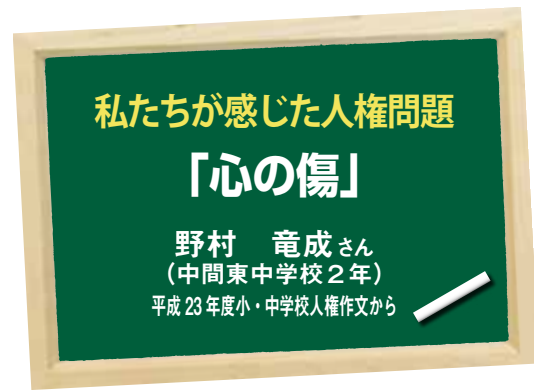
市民図書館だより ☎ (245)4664

市民図書館は、毎月新しい本をそろえています。市民図書館に来れば、運命的な本との出会いがあるかもしれませんよ。

Fun
event

おはなし会を開催

●日 時 11月17日 国・午前11時～
●内 容 絵本の読み聞かせなど
●協 力 ほっとブックなかも



心というのはとても傷つきやすいものです。そしてその傷は一生なおらないこともあり、とてもよいものです。

その傷をつけるのは言葉の暴力やいじめなのだとはよくは思いません。

言葉にはすごい力があり、心が良い気持ちになるときといやな気持ちになるときがあります。良い気持ちにさせたり、なったりするためにはお互いがはげましたり、ほめたりすることが良い気持ちにさせたりするための方法だと思っています。

逆にいやな気持ちにさせたり、ならないためには悪口やかげ口、仲間はすれなど自分一人が気をつけることがみんなが楽しく生きるために大切なことだと思っています。

ばくも日常でなにげなく使っている悪口はどんなに心の傷をつけているのか想像もつきま

せん。自分が言われていやなこととは他の人に絶対に言ってはいけないと思います。

ほかにもいじめなども心に傷をつけるこわいものだと思います。いじめとは多人数での暴力や言葉の暴力や仲間はずれなどひきょうで心の傷を負わせたりするとてもこわいものだと思います。

いじめを受けたりして自殺をしたりする人も多くいます。これらをなくすためには自分やらないのはもちろん、ほかの人がいじめを受けているのを見て見ぬふりをせずとめてやるのも大切なことだと思っています。もしいじめをとめに入るのがこわい人も先生を呼んだりすることも大切なことだと思っています。

そしてもし自分がいじめにあっても友達や親、家族、先生などに相談することも大切な勇気だと思っています。

いじめや言葉の暴力はともこわいものでありときには自殺などにおこむ原因でもあります。しかし言葉ではげましたり、ほめたりして心を豊かにする力もあります。その力を使えば、すべての人間が明るく楽しい人生をすごせる日がいつか来ればいいなと思います。そのためにもみんながそれを気をつけ、言葉を良い方向に使うことが明るい未来への第一歩だと思います。

人権標語

打たないで	人がきずつく	いじめの矢
中間小学校5年		松尾 登希さん
おもいやり	みんながもてば	あったかい
中間小学校5年		副島 冬妃さん
いじめダメ	みんななかまに	いれようよ
中間小学校6年		川島 春菜さん

特設人権相談所を開設

「いじめ問題」「差別問題」などの相談に、人権擁護委員が応じる特設人権相談所を毎月1回開設しています。相談は無料で秘密は固く守られます。予約は不要です。お気軽にご相談ください。

なお5月からはハピネスなかに会場を変更しています。

●期 日 毎月第2水曜日
●時 間 午後1時30分～3時30分
※11月の相談日は、14日です。
●場 所 ハピネスななかま
●問 合 先 人権男女共同
参画課
☎(245)3511

県巡回交通事故相談

■場所 ハピネスななかま

●日時 12月12日(金)・午前10時～午後4時(受付は午後3時まで)
●問合先 安全安心まちづくり課
☎(246)2017

消費者相談

■場所 産業振興課(市役所別館2階)

悪質商法などの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後4時
●問合先 消費生活相談窓口☎(246)5110

女性のための悩みごと相談

■場所 人権男女共同参画課(人権センター)

あなたが納得のいく生き方ができるようお手伝いします。
●受付 月曜日～金曜日・午前8時30分～午後5時15分
●問合先 人権男女共同参画課
☎(245)7801

補聴器相談

■場所 福祉支援課・ハピネスななかま

●日時 毎月第1～4火曜日・午後1時～2時は福祉支援課(市役所1階)、午後2時30分～3時30分はハピネスななかま
●問合先 福祉支援課☎(246)6282

悩み・いじめ・教育相談

■場所 少年相談センター(働く婦人の家)

未成年者の非行などの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
●問合先 少年相談センター☎(246)0484

家庭児童相談

■場所 家庭児童相談係(市役所3階)

子どもの養育(しつけ、養育者の問題)など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・午前9時～午後5時
●問合先 こども未来課
☎(246)3515

～気軽に利用してください～

無料相談 コーナー

Free
Consultation

行政相談

■場所 ハピネスななかま

行政への苦情・要望などの相談に応じます。
●日時 12月1日(金)、21日(金)・午後3時～5時
●問合先 総務課☎(246)6232

心配ごと相談

■場所 ハピネスななかま

●日時 12月1日(金)、21日(金)、27日(金)・午後3時～5時(前日まで窓口で予約受付・受付時間は月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分・定員10人)
●問合先 中間市社会福祉協議会
☎(244)1230

くらしの 情報

身近な役立つ情報をお届けします

第3回中間市中学校 英語暗唱大会を開催

中間市内4中学校の各学年代表各学校、学年2人ずつの合計24人による英語暗唱大会を開催します。学年別に決められた暗唱課題をもとに、中学生が生き生きとした発表をしますので、ぜひその姿をご参観ください。

●日時 12月1日(土)・午前9時15分

●場所 中央公民館

●問合せ 学校教育課
☎(246)6223

子育て講演会を 開催します

子どもが健やかに育つ姿を見守り、願う毎日の中で後悔したり悩んだりすることがあると思います。子どもたちが可能性を發揮し成長するよ

う、一緒に考えてみませんか。11月は児童虐待防止推進月間です。オレンジリボンは、児童虐待を防止するメッセージが込められています。

●日時 11月27日(土)・午前10時～11時50分

●場所 中央公民館

●テーマ 「今を生きるステキな子どもたちへ伝えたい」

●講師 熊丸みつ子さん
(子育てアドバイザー)

●参加料 無料
※託児がありますので希望する人は事前に申し込んでください。

●問合せ こども未来課
☎(246)3515

ベビーマッサージ教室

お子さんに優しく語りかけながらマッサージュをしてあげませんか。オイルを使っているベビーマッサージを体験してみませんか。

●日時 11月22日(土)・午前10時30分～11時30分

●場所 子育て支援センター

●参加対象 3か月～8か月の赤ちゃんとその保護者10組

※未経験者を優先します。

●持ってくるもの バスタオル、お子さんに必要な着替

え、飲み物

●参加料 無料

※11月20日(木)までに電話で申し込んでください。

●申込・問合せ 子育て支援センター
☎(245)5557

元気なあかちゃんを生み 育てるために～両親学級～

妊娠中を健康に過ごし、元気なあかちゃんを生み育てるために、楽しく学んでみませんか。2人目以降の妊娠中の人も大歓迎です。気軽に参加してください。

●日時 12月2日(土)・午前10時～正午(受付は9時30分)

●場所 保健センター

●内容 助産師による子育て講話「育メンのススメ」あかちゃんのお風呂入れの実習

●申込方法 11月27日(木)までに電話で申し込んでください

●持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具

●申込・問合せ 保健センター
☎(246)1611

献血にご協力ください

移動献血車がやって来ます。慢性的に生血が不足していますのでご協力ください。

●日時 11月27日(土)・午前9時～正午

●場所 市役所正面玄関横

●問合せ 福祉支援課
☎(246)6270

おもしろ実験教室を 開催します

サイエンスパフォーマンス薄伸也さんによる液体窒素を使った実験、錯覚をテーマにした実験や工作などを行います。

●日時 12月16日(土)・午前10時～正午

●場所 中央公民館

●対象 小学生(1～2年生は保護者同伴)

●定員 60人

●申込締切 12月7日(金)

●申込・問合せ 生涯学習課
☎(246)6224

11月12日～25日は女性に対する 暴力をなくす運動期間

DV(ドメスティックバイオレンス)やセクシュアルハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するもので決して許されるものではありません。

殴る蹴るの身体的な暴力だけでなく、怒鳴る、脅す、電話や外出を制限する、などもDVにあたります。

DVなどで悩んでいる人は

一人で悩まずにご相談ください。そして身近に暴力を受けている人がいたら相談窓口を教えてください。

●相談窓口

○人権男女共同参画課
☎(245)7801

○宗像・遠賀保健福祉環境事務所遠賀分室
☎(201)2820

○女性相談所
☎092(716)0424

●相談時間 平日の午前8時30分～午後5時15分
※女性相談所は夜間12時まで相談に応じます。

全国一斉女性の人権ホット
ライン強化週間

夫やパートナーからの暴力、セクシュアルハラスメント、つきまといなど女性に関するさまざまな人権問題の相談に、人権擁護委員と法務局職員が無料で相談に応じます。秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

●期 間 11月12日(土)～18日(木)・午前8時30分～午後7時

※土曜・日曜日は午前10時～午後5時です。

○相談電話番号
☎0570(070)810

●問合せ 福岡法務局人権擁護部
☎092(832)4311

不活化ポリオワクチン 定期予防接種が変更

9月1日から開始した、不活化ポリオワクチンの予防接種は、初回接種のみ定期予防接種として認められていましたが、厚生労働省からの通知により、10月23日から追加接種も定期予防接種(無料)として認められることになりました。

●対象者 生後3か月～生後90か月未満の子
●接種回数 初回接種3回(20日以上の間隔を置いて)の後、6か月以上の間隔を置いて、追加接種1回
※詳しくはお問い合わせください。

●問合せ先 保健センター
☎(246)1611

福岡共同公文書館が オープンします

全国初となる県と市町村が共同で設置・運営を行う福岡共同公文書館が11月18日にオープンします。

公文書は、各自治体の政策や事業の意思形成過程を知ることができる貴重な資料です。明治以降の歴史資料として重要な公文書を住民の共有財産として適切に保存し、未来に残していくため、福岡県と市町村(政令市を除く)が共

同で筑紫野市に公文書館を開設しました。収蔵規模は、書架延長26.4km、県公文書約21万冊、市町村公文書約67万冊が収蔵できます。

公文書館を通じてみなさんのまちの歴史をたどってみませんか。

●問合せ先 福岡共同公文書館(筑紫野市上古賀一丁目3・1)
☎092(919)6166

第12回福岡県ねりん スポーツ・文化祭

自由に入場、観覧できますのでぜひお越しください。
●期 日 11月17日(土)、18日(日)

●場 所 石橋文化センター(久留米市野中町1015)
●内 容 小倉智昭さん(キヤスター)による記念講演、ねりんファッションショ

ー、合唱フェスティバル、民謡コンクール、作品展示など
●問合せ先 福岡県ねりんスポーツ実行委員会事務局
☎092(584)3377

指名手配被疑者の逮捕に ご協力ください

警察では、11月に全国警察の総力を挙げて指名手配被疑者の追跡捜査を行い、被疑者の早期逮捕に取り組んでいます。

指名手配被疑者の発見には、市民のみなさんのご協力が必要です。「あのポスターの犯人に似ている人がいた」といった情報やわずかなことでも結構ですので、警察に通報をお願いします。

●問合せ先 折尾警察署
☎(691)0110

自衛官を募集します

●募集種目 高等工科学校生徒
●対象 中学卒業(見込み含む)・17歳未満の男子
●受付期間 11月1日(土)～平成25年1月7日(日)

●問合せ先 芦屋地域事務所
☎(223)0981

11月は労働保険適用 促進強化期間です

労働者(パート・アルバイトを含む)を1人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入することが法律で義務付けられています。

まだ、加入手続をとられていない事業主のみなさんは、労働者が安心して働けるよう、所轄の労働基準監督署・公共職業安定所(ハローワーク)で加入の手続を行ってください。※詳しくは福岡労働局ホームページをご覧ください。
○ホームページ

<http://fukuoka-roudoukyoku.jp/iste/mhw.go.jp/>

●問合せ先 福岡労働局総務部労働保険徴収課
☎092(434)9835

保育士有資格者の 現場復帰促進研修会

結婚や出産、定年などにより保育現場を離れている保育士のみなさんの保育所などへの再就職を支援するため、次の日程で研修を行います。

●期 日 12月11日(土)
●場 所 宗像ユリックス(宗像市久原400)

●対象 保育士資格を保持している人
●内 容 体験実習、講義

●受講料 無料
●申込・問合せ先 公益社団法人福岡県保育協会
☎092(582)7955

あすばる男女共同参画 フォーラム2012

福岡県男女共同参画センターでは、「女性の活躍が社会を変える」・共に助け合い、もっといきいきとをテーマに、あすばる男女共同参画フォーラム2012を開催します。

楽しく学べて多彩な催しばかりですので、みなさんぜひお越しください。

●期 日 11月24日(土)～25日(日)

●場 所 クローバープラザ(春日市原町三丁目1-7)

●内 容 第11回福岡県男女共同参画表彰式、基調講演、ふくおか女性いきいき塾報告会、ワークショップ、バザー、映画上映、ふるさと産直ふれあい市など

●問合せ先 福岡県男女共同参画センターあすばる
☎092(584)1261

オストメイトの 社会適応訓練健康教室

人工肛門・人工膀胱を持つ本人(オストメイト)とその家族、医療関係者、介護関係者に正しい装具の使い方などの講演会を開催します。みなさんの参加をお待ちしています。

●日 時 11月25日(土)・午後1時～4時

●場 所 メイトム宗像(宗像市久原180)

●テーマ 尿漏れ対策・ガスの音対策

●参加料 無料
※事前申し込みは不要です。個人指導を希望する人は、最初に申し出てください。

●問合せ先 社団法人日本オストミー協会福岡県支部宗像分会
☎0940(36)4062



10月14日・第34回筑前中間やっちゃれ祭

やっちゃれ祭だ、わっしょい

第34回筑前中間やっちゃれ祭が、なかまハーモニーホールで開かれました。ステージでは、女性消防団によるまとい太鼓やだじゃれグランプリ、子どもたちのダンスの披露などがあり、大勢の人が集まりました。また、46店舗もの出店があった青空市場では、人々は思い思いの店の前に列をなしました。第3回目となる市内6小学校区ごとに手作りした子ども山笠は、「わっしょい」の掛け声とともに場内を練り歩き、個性ある山笠を披露しました。



中間ボーイズが九州大会に出場決定

九州大会での活躍を期待

少年野球チームの中間ボーイズが第28回日本少年野球秋季大会兼九州大会福岡県北支部予選で優勝し、11月23日から沖縄県那覇市で行われる九州大会に出場します。この報告のため、10月11日、主将の林駿汰くん(北九州市)と、副主将の菊地諒くん(通谷六丁目：写真左)が松下俊男市長を訪れました。中間ボーイズのみなさんは、週に5日、3時間から8時間も練習しているとのこと。九州大会でも、素晴らしい成績を残してくれることでしょう。



10月19日・イルミネーション点灯式

見て、光が一斉に灯ったよ

イルミネーション点灯式がやすらぎ通りで行われました。ステージには、中間市公式キャラクターのなかっぱが登場し、点灯しようとしたところ、悪者にステージを占拠されてしまいました。そこで登場したのが救世主ナッカマン。最後は子どもたちと協力してイルミネーションを点灯しました。光が一斉に灯ると、子どもたちは目を輝かせて喜びました。その後ハンドベルの演奏が行われ、透き通るような鐘の音を響き渡らせました。



10月28日・第26回「緑の日」記念植樹祭

だれからも愛され健やかな成長を願って

新生児親子を対象に屋島公園で「緑の日」記念植樹祭が行われました。平成23年1月1日から平成23年12月31日までに生まれたお子さんは295人。参加者32組の親子は、子どもたちの健やかな成長を願って植えられた月桂樹の前で記念撮影を行いました。撮影後は、親子にアザレアの苗木をプレゼント。アザレアの花言葉は「愛されることの喜び」。だれからも愛され、すくすくと元気に育ってくださいね。



10月6日・枝豆刈り

秋の収穫を楽しんだ枝豆刈り

枝豆刈りが、垣生地区で行われました。1000枚以上のチケットが売れ、大勢の人が枝豆狩りを楽しみました。会場は8時30分開始でしたが、開始前に300人ほどの大行列ができました。行列の先頭は中島六郎さん（小田ヶ浦一丁目）ご家族。「今日は6時半から並んでいます」小さな子ども連れの家族は、「良くふくらんだ豆を狩るんだぞ」などと声をかけながら秋の収穫を楽しんでいました。



9月27日・交通安全街頭啓発

交通安全にご協力を

秋の交通安全県民運動週間のこの日、県道中間・引野線の沿道で、交通安全街頭啓発が行われました。中間市交通安全推進協議会や折尾警察署員など約30人が参加し、交通安全を啓発するチラシなどを運転手に手渡しました。秋は日照時間が短く、視界が悪い時間が長くなるため、特に高齢者の事故が増加します。交通事故による犠牲者を出さないよう、十分交通安全に注意を払いましょう。

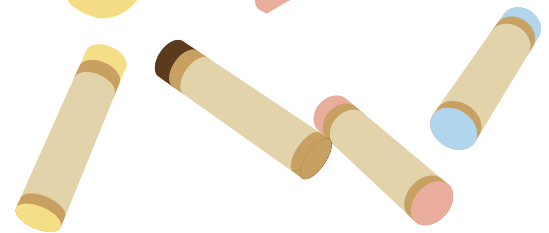


10月29日・人権の花運動感謝状贈呈式

みんなで協力して育てました

人権の花運動感謝状贈呈式が中間北小学校で行われました。4月に寄贈を受けたひまわりの種を、3年生の児童たちが育て、夏に花を咲かせたひまわり。その後、収穫した種を人権擁護委員のみなさんに手渡しました。子どもたちは、「小さい種が大きなひまわりに育って幸せに思った」「中間市全体がひまわりのように明るく元気になってほしい」など、ひまわりを育てたときの思いを一人ずつ人権擁護委員のみなさんに伝えました。

みんなのひろば



このページは、みなさんで作るコーナーだぬん。イラストやエッセイ、お知らせなど待ってるぬん。「すこやかちゃん」「文芸歳時記」も応募してほしいぬん。

●応募・問合せ 総務課広報広聴係
(809・8501 中間一丁目1番1号)
☎(246) 6271



中間市公式キャラクター
「なかっば」

認知症サポーター 養成講座に参加しませんか

中間市老人クラブ連合会では、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守り、よき応援者を養成するための講座を開催します。

入場は無料です。なたでも参加できますので、みなさんぜひ参加してください。参加した人には、認知症サポーターの証として、オレンジリングと修了カードをお渡しします。

●日時 11月29日(木)・午前10時～正午

●場所 中央公民館

●講師 田代京子さん(福岡県地域介護実習普及センターセンター長)

●問合せ 中間市老人クラブ連合会
☎(245) 8432

堀川をきれいな川にしよう

9月29日(土)、堀川まちおこし事業の一環として、なかまの環境を良くする会、中間市建設協同組合、堀川周辺自治会などから約150人が参加し、堀川のいっせい清掃を行いました。

今回の清掃では、2トントラック2台分以上のペットボトルや空き缶などの家庭ゴミや雑草などが引き上げられましたが、地域のみなさんのご協力により、年々ゴミが減ってきています。今後も、貴重な歴史的遺産である堀川を守るため、ゴミを捨てないようにしましょう。



堀川の清掃風景

なかえりなちゃん
中江 利奈ちゃん
H22.12.8生
(桜台一丁目)



いつもお手伝いしてくれてありがとう。これからもママのお手伝いしてね。

ながたきみうちゃん
永瀧 妙羽ちゃん
H23.11.10生
(土手ノ内三丁目)



みんなを笑顔にしてくれる妙羽ちゃん。1歳のお誕生日おめでとう！これからいっぱい思い出作ろうね！



親学・人間学級講座に 参加しませんか

11月から新しく書道講座を開設します。初心者やシルバー世代の人を対象に、実用書や慶弔書、かな書道など自分に合った取り組みをしていただきたいと思います。万年毛筆でも結構です。万年毛筆は穂先が純毛なので書きやすく、手軽さが好評です。みなさん楽しく勉強しませんか。

●期 日 毎月水曜日(月3回程度)
●時 間 午後1時～3時
●場 所 地域交流センター
●講 師 岡部黄華さん
●申込・問合せ 岡部黄華携帯
090(9582)6062

文芸歳時記

俳句

末永 あつし 選

ふる里の道幾曲り曼珠沙華
太賀二丁目 白石 紀子
間引菜の土の匂ひも貰ひけり
扇ヶ浦四丁目 樋口 かなえ
大願寺九本松の色変へず
扇ヶ浦二丁目 宮崎 サカエ
庭に咲くものを仏に秋彼岸
上底井野 小林 香子
秋晴やはにかみながらフォークダンス
通谷五丁目 後藤 欣子

川柳

吉富 廣選

入口が閉まつたままの反抗期
扇ヶ浦二丁目 大串 美佐子
入るより出て行く金はすばしい
中間四丁目 森 紀子
紅葉の手揃い愛らしハイポーズ
弥生一丁目 鶴田 春枝
にわか雨入った店と縁になる
中間三丁目 柴田 弘美
助手席の寝顔は信じきっている
弥生一丁目 古谷 龍太郎

短歌

中間市短歌会

遠き日に師とも仰げる友のいてケアプールに導かれ行く
太賀三丁目 内村 アヤ子
かすみ草色染められて店先にお願ひ白きままにしてい
中央三丁目 掛田 清香
一人居の友に煮物を届け来て見上げし空に真つ赤な残照
太賀二丁目 石田 順子
泣き声のもれくる齒科の待合所名を呼ぶるも児は動かざる
弥生二丁目 吉田 千歳
いつしかに七回忌とかこれからの残さる日を如何にすごさん
土手ノ内一丁目 岡本 マキ子

子どもと家族のために

10月11日(困、働く婦人の家)で「親学・人間学講座」が開催されました。この講座は、子どもの健全育成と家族の人間関係をよくするために、中間市少年相談センター所長伊藤功一さんが講師となって毎週木曜日に開催しているものです。この日は記念すべき300回目。「幸福健康を彫刻する人と、不幸病気を彫刻する人」をテーマとした講演に、参加した25人は講師の話に真剣に聞き入っていました。みなさん一度この講座に参加してみませんか。



毎回、手作りの資料を使って講座が行われます。

今月の表紙

10月7日、体育文化センターを中心に行われた、なかまスポーツフェスタ。恒例となった綱引きでは、渾身の力を込めて綱を引く姿に、「声を出したら力が出るよ。声を出そう」と大きな声援が飛び交うなど、参加者が一体となり会場は大盛り上がりを見せました。



スポーツ振興くじ助成事業
昨年度に引き続き「toto」の助成金を受けて行われました。

編集後記

▶年々ゆるやかに増加していた体重が、この夏あたりから急激に増加。今までの最高体重を軽く更新してしまいました。今のうちから「健康づくり」を行う習慣を身に付けなければと実感しています。(健)
▶介護の特集、いかがでしたか。世界トップクラスの長寿を誇る日本。アンチエイジングという言葉が最近よく耳にします。元気に長生きしようという動きは、今後ますます活発になっていきそうですね。(悠)

温故知新

其の八

「底井野村の小田宅子と東路日記」



小田宅子の旧家

小田宅子は底井野村の商家「小松屋」小田弥右衛門の長女として寛政元年（1789年）に誕生しました。天性の美貌の持主といわれ、夫をよく支え、家業の繁栄を築いた人物です。

宅子は53歳になった天保12年（1841年）、14日間、約3、200 kmに及ぶ伊勢・日光への旅に出ます。芦屋を出発した宅子は、大坂、奈良、伊勢神宮、善光寺、日光、江戸、鎌倉、京都など各地の名所を訪れました。当時の旅は、健康の不調、道の険しさ、天候不順、水害、荒くれ者の追跡など、さまざまな苦勞があったといえます。

その後、底井野村に戻った宅子は、嘉永4年（1851年）に「東路日記」という旅の道中記を書き上げました。旅の苦勞をもユーモアに記した「東路日記」は、情景・情感に優れた歌文集です。この「東路日記」を題材に、作家田辺聖子が小説「姥ざかり花の旅笠」を著したことから、小田宅子と「東路日記」は多くの人に知られることとなりました。江戸から遠く離れた底井野の地で、商家の女性が高い教養を持ち、素晴らしい旅行記を書いたという事実は、江戸時代末に庶民の豊かな文化とエネルギーが底井野で醸成されていたことをよく表しています。

中間市教育委員会生涯学習課

借金・相続問題 ひとりで悩んでいませんか？

借金 借金問題解決は、専門家にお任せください。

借金問題からの解決の道は、法律の知識を持ち合わせた法律のプロに相談されるのが一番です。MCPではお一人お一人のおかれている状況とご希望を伺ったうえであなたに最も適した方法をアドバイスし早期に借金からの脱出をお手伝い致します。

相続 慣れない相続手続きなど、まずはご相談を。

相続が発生すると、残された人は大切な方を失ったつらい心情にもかかわらず慣れない複雑な手続きを行わなければなりません。MCPでは、生前の相続対策としての遺言書の作成、生前贈与・相続における不動産登記等、相続に関する手続きをお手伝い致します。



トラブル・紛争の解決・処理の専門家

MCP 司法書士法人 **MCP**
司法書士法人MCP | 検索 | <http://www.legal-mcp.jp/>

北九州事務所
北九州市八幡西区黒崎3-1-3
菅原第一ビル2F

0120-930-570 ☎093-644-8558
福岡県司法書士会所属 第829009号 司法書士 砂川 知明
(主たる事務所) 佐賀県多久市北多久町大字小侍45-129 代表社員 米満 安浩



JR黒崎駅前

JR鹿児島本線

黒崎駅前

●井筒屋

●バチンコ屋

北九州事務所 (1F 薬局)

国道3号線

大好評受付中

場所は先着順となります

良い場所はお早めに



家族墓地として・夫婦墓・個人墓としてご提案いたします。

屋外納骨堂「やすらぎ」堂々完成

この様な方にお勧めします。

- ◇ご自分の安住の場所を生前中に確保しておきたい方
- ◇お子様、跡継ぎが無く、継承が心配な方
- ◇遠い所にお墓をお持ちで改葬または分骨されたい方
- ◇家にお骨があり、納めるところをお探しい方



一基 永代使用料・永代管理料含む
永代管理料込みで
今後、一切の費用がかりません。

49.3 (税込) 万円より

宗旨・宗派問わず

●お申込み・お問い合わせは、中間霊園管理事務所まで

0120-659-117

【受付時間】午前9時～午後5時 水曜日定休
※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

